

# にいざ市議会だより

No.197

平成28年  
6月定例会

●発行日／平成28年7月25日  
●発行元／新座市議会  
●電話／048-477-7367  
●市ホームページ  
新座市議会  
[新座市議会](#) をクリック



昨年の大和田氷川神社はだか神輿の様子

## 議会の動き

5月31日(火)から6月17日(金)までの18日間にわたって開かれました。

- **5月31日** .....  
市長提出議案の説明が行われ、一部の議案に対して採決を行いました。(2面)
- **6月3日** .....  
市長提出議案に対する質疑を行いました。(2面)
- **6月7日～15日** .....  
一般質問では25人の議員が質問を行い、活発な議論が行われました。12日には休日議会・議場コンサートを開催しました。(3～8面)
- **6月17日** .....  
各常任委員会の委員長報告を受けて討論が行われ、議案が議決されました。陳情及び議員提出議案の議決が行われました。(2・8面)

## 議決の概要

### 市長提出議案

- 平成28年度新座市一般会計補正予算(第1号)
- 新座市印鑑条例の一部を改正する条例
- 新座市監査委員の選任についてなど16件を可決、3件を同意

### 議員提出議案

- 被災者の住宅再建支援制度の拡充に関する意見書
- 介護職員、保育士などの待遇を抜本的に改善することを求める意見書など5件を可決

## 可決された主な議案

平成28年度  
新座市一般会計補正予算(第1号)  
3億1,637万7千円

新たに開設予定の法人保育園や障がい者のグループホームの施設整備に対する補助に係る経費のほか、住民情報システムのマイナンバー制度総合運用テストや道路整備などに必要な経費を計上するもの

### 新座市印鑑条例の一部を改正する条例

マイナンバーカードによるコンビニエンスストア等のキオスク端末を利用した印鑑登録証明書の交付を開始するとともに、住民基本台帳カードによる自動交付機を利用した印鑑登録証明書の交付を終了するため、提案するもの

## 定例会のお知らせ

9月定例会の開会日は8月30日(火)です。  
会期日程(案)は開会日の1か月前からホームページに掲載します。



8月	7月	6月	5月
30日 第3回定例会開会	29日 議員研修会	28日 定例会	31日 第2回定例会開会
25日 議会運営委員会	22日 大府貝塚市行政視察来訪	24日 朝霞地区一部事務組合議会	3日 議会運営委員会
24日 埼玉県所沢市行政視察来訪	21日 議会運営委員会	21日 朝霞地区一部事務組合議会	12日 休日議会・議場コンサート
3日 埼玉県所沢市行政視察来訪	13日 全員協議会	17日 第2回定例会閉会	17日 議会運営委員会
1日 京都府城陽市行政視察来訪	11日 議会改革特別委員会	8日 埼玉県久喜市行政視察来訪	12日 休日議会・議場コンサート
		6日 北海道帯広市行政視察来訪	3日 議会運営委員会

## 議会日誌

●インターネットで本会議を生中継(過去の本会議は録画配信)しています。詳しくは「新座市議会中継」と検索してください。



# クローズアップ

平成28年6月定例会

## 6月定例会 議案審議のあらまし

### 平成28年度一般会計補正予算など19議案を審議

—平成28年度  
一般会計補正予算第1号を可決—

障がい者のグループホームの施設整備に対する補助費、マイナンバー制度総合運用テスト費や道路整備費など

今回の補正予算は、既定の歳入歳出予算に3億1千637万7千円を追加し、総額を47億2千737万7千円とするものである。

主な内容は、新たに開設予定の法人保育園や障がい者のグループホームの施設整備に対する補助に係る経費のほか、住民情報システムのマイナンバー制度総合運用テストや道路整備などに必要な経費を計上するものである。

財源は、内示のあった国・県支出金を計上するほか、不足する財源については、財政調整基金を取り崩して対応するもので、繰入後の財政調整基金の残高は3億1千99万9千円となる。

また、債務負担行為は、(仮称)野火止四丁目保育園建設費補助事業について定めるものである。

議会では、歳出について、「社会福祉法人への建設費補助が計上されているが、市が計画していた



■休日保育事業費補助金の交付が決定した北野の森保育園



■(仮称)野火止四丁目保育園建設予定地の位置図

これまでのグループホームとの整合性、法人独自の建設に至った経緯を伺う」「平成30年度の国民健康保険制度の広域化に伴い、国民健康保険システム変更委託料を新たに計上しているが、広域化の中心には触れていない。国から市に説明があったのか」「グループホーム建設費補助について、グループホームの規模と場所、定員はどれぐらいなのか」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「マイナンバー制度の総合運用テスト委託料が計上されているが、今後も市の財政を使っていくことに疑問を持つ。制度そのものがよしと言えないし市の財政を使い運用していく制度は認めることができない」「大和田二・三丁目地区土地区画整理事業は、同時に幾つもの他の大型事業を仕掛けていくので財政や職員体制の問題が非常に不安である」「市の財政のことを考えたときに、新座駅北口土地区画整理事業が始まったばかりなのに大和田二・三丁目地区土地区画整理事業に入っているのか」などの反対討論、「障がい者のグループホームを建設す

る社会福祉法人に建設費を補助する姿勢を評価する」「歳入について新たに補助の内示があった国、県の補助金が計上されており、事業の実施に当たって補助金の獲得により一般財源の負担を減らしていく姿勢を評価する」「任期いっぱい新座市政の運営をしっかりやっていく、また住民自治の最大の目的である住民の福祉の向上を最後まで目指していく姿勢の表れと捉えて、本堂に高く評価したい」などの賛成討論の後、賛成多数で可決した。

本年10月からコンビニ等のキオスク端末を利用した印鑑登録証明書の交付を開始

—新座市印鑑条例の一部を改正する条例を可決—

マイナンバーカードによるコンビニエンスストア等のキオスク端末を利用した印鑑登録証明書の交付を開始するとともに、住民基本台帳カードによる自動交付機を利用した印鑑登録証明書の交付を終了するため、提案するものである。

本会議では、「自動交付機による印鑑登録証明書の発行枚数は、平成25年度は42枚、割合0.87%、平成26年度は742枚、割合1.47%、平成27年度は691枚、割合1.39%で、2%に至らない。これを更にコンビニで使うことに、疑問を感じざるを得ない」との反対討論の後、文教環境常任委員会委員長の報告のとおり賛成多数で可決した。

### 保育士の配置基準を緩和

—新座市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を可決—

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、避難用階段の設備の基準を改めるとともに、保育士の配置基準を緩和するため、提案するものである。

本会議では、「保育士の配置基準の緩和を行うべきではない。保育士不足は処遇改善を図ることで解消すべき問題である。その解消のめども持っていないのに省令改正をしていけば、事実上配置基準の緩和を恒久化するのではないかと関係者も心配している」「配置基準の緩和をすることは、子どもに命に関わることで、やめてもらいたい」との反対討論の後、厚生常任委員会委員長の報告のとおり賛成多数で可決した。

子ども・子育て支援法施行令の一部改正に伴い、低所得世帯及び多子世帯等における保育料の軽減措置の拡充を行うため、提案するもの

### 西堀浄水場施設の改修工事を実施

—平成28年度新座市水道事業会計補正予算(第2号)を可決—

同施設7号取水井の取水ポンプ本体の絶縁抵抗の劣化及び制御盤の老朽化に伴い、改修工事を実施するため、提案するもの



■改修工事が実施される西堀浄水場7号取水井

### 清算金を分割徴収する期限を延長

—新座市計画事業新座駅南口第2地区区画整理事業施行に関する条例の一部を改正する条例を可決—

土地区画整理事業に伴う清算金の分割徴収する期限を5年以内から10年以内に延長するため、提案するもの

### 大和田三丁目地内と所沢市坂之下地内を結ぶ路線(橋)を市道路線として認定

—新座市道路線の認定について(市道第14・27号線)を可決—

新座市大和田三丁目地内と所沢市坂之下地内を結ぶ路線(橋)を、市道路線として認定するため、提案するもの



■大和田三丁目地内と所沢市坂之下地内を結ぶ路線(橋)の改良工事予定地

平成25年第3回定例会から本会議の様子をインターネットで生中継と録画配信を行っていますので、ぜひご覧ください。

また、傍聴は、市議会の本会議だけでなく常任委員会等でもできます。会議当日、議事事務局(本庁舎2階)で手続をしてください。

市議会インターネット中継をぜひご覧ください!  
(傍聴もできます)

視聴方法は市ホームページから、  
**新座市議会**  
をクリック、  
**議会インターネット中継**  
で検索してください。

◇インターネット生中継の視聴者数及び傍聴者数

平成28年第2回定例会		
開催日	視聴者数	傍聴者数
5月31日	21名	2名
6月 3日	33名	2名
6月 7日	75名	18名
6月 9日	64名	15名
6月10日	40名	7名
6月12日	53名	47名
6月14日	63名	28名
6月15日	36名	17名
6月17日	41名	17名
合計	426名	153名

### 手軽にスマートフォンで議会だよりが見られます

市議会では「議会だより」をより多くの皆さんに提供できるように、スマートフォン向け無料アプリ「i広報紙」を導入しました。

この無料アプリをダウンロードし登録すると、いつでもどこでもスマホなどで議会だよりを読むことができます。ぜひご利用ください。

▼アプリのダウンロードはこちら



6月定例会で、次の方の選任に同意しました。

- ◆新座市監査委員 松本 四郎 氏
- ◆新座市固定資産評価員 穴井 義宏 氏
- ◆人権擁護委員 高野 章 氏

# 一般質問

ダイジェスト

市政全般にわたり、市長を始めとする執行機関に対して行う質問を一般質問といいます。その要旨をお知らせします。



公明党  
鈴木 秀一

### 放課後児童保育室について

**問** 大規模化、狭あい化の対策、支援員の不足による未配置及び夏入室の受入れの対応を伺う。

**答** 今年度中に2棟目の新堀放課後児童保育室を新設する予定である。支援員だけでなく保育士の処遇改善等も含めて抜本的な改善策を検討する。夏入室の受入れは、特別教室等を借りるなど、支援員の加配も行い、社会福祉協議会や教育委員会と調整して対応する。

### 認知症サポーターの養成講座について

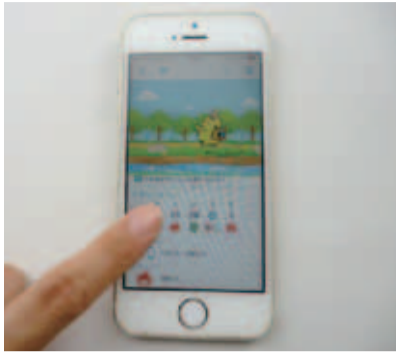
**問** 全小・中学校で実施すべきと考えるが見解を伺う。

**答** 同講座について、各学校が取り組めるよう啓発していく。

### ごみ分別アプリのPR強化とリサイクル資源の回収ネットについて

**問** アプリの周知及び回収ネットに外国語及びイラスト等を表記すべきと考えるが見解を伺う。

**答** 分別アプリについては、引き続きPRに努め、広報紙、ホームページ等で更に周知を図っていく。回収ネットについては、今後の在庫補充から外国語及びイラストの表記の導入をしていきたい。



平成28年4月から無料配信を開始した新座市ごみ分別アプリ



政和会  
中村 和平

### 転入希望者向けのパンフレットなどの作成について

**問** 市の取組をまとめた転入希望者向けのパンフレット又はホームページを作成してはどうか。

**答** パンフレットを作ればたくさんの方に読んでいただけたとは思わないが、ホームページについては、転入の判断の材料になると思っているので、研究していきたい。

### カーブミラーの曇り、凍結防止策について

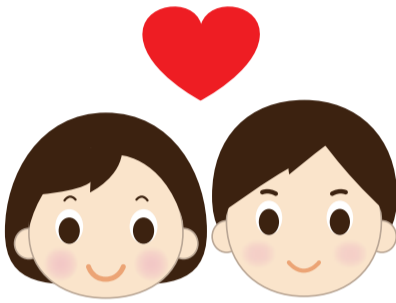
**問** 冬の寒い朝など、カーブミラーが曇りや凍結で見えなくなる。曇りや凍結を防ぐ方策はないか。

**答** 新設の曇り凍結防止機能付きカーブミラーは、現在のミラーに比べ値段が6割以上高く、交換、修繕の場合は倍以上割高になるので、設置は考えていない。

### 婚活支援について

**問** 少子化対策として、男女が出会えるきっかけの場を市が提供する結婚推進室を作ってはどうか。

**答** 少子化対策については、婚活支援ではなく、子育てしやすい環境をどう作っていくのが重要だと市として判断している。



公明党  
亀田 博子

### 保育園待機児童について

**問** 待機児童解消に向けてどう努力しているか。①送迎バスの検討、②米四丁目の国有地活用はどうか。

**答** 本年度は、(仮称)野火止四丁目保育園新設等により12名の定員増を見込み、栗原地区での小規模保育施設開園予定の事業者及び平成29年4月に保育園開設希望の事業者とも協議中である。①待機児童が増えるようなら検討の必要はある。②保育園用地としては狭く、现阶段で活用は考えていない。

### CHHO(最高健康責任者)について

**問** 市役所内でCHHOを任命し、職員の健康マネジメントを組織的に運営してはどうか。

**答** 提案の制度導入は現時点では考えていないが、今後他の自治体の取組等も研究したい。

### 産業道路の歩道確保について

**問** 歩行者の安全のため、片山三丁目地内の同道路の歩道確保について要望があるが、見解を伺う。

**答** 歩道未整備箇所について、今後改めて地権者の協力が得られるよう、早急に用地交渉を再開する。



歩道整備の要望がある片山三丁目地内の産業道路



公明党  
野中 弥生

### 各種申請書類の多言語化について

**問** 日本語の読み書きが苦手な市民のため、各種言語の申請書類が必要ではないか。

**答** 利用頻度が高い住民登録や税金分野を優先し、他の分野への段階的な拡大を含め、導入を検討する。

### 災害時の給水計画について

**問** 計画では7箇所給水するところが定められているが、具体的な給水体制を周知すべきではないか。また、市民に対して、更に自助、共助を促していくべきではないか。

**答** 広報にいざ9月号で防災特集を掲載し、周知を図る。また、各家庭で1日一人3リットルの水を3日分備蓄するよう更に啓発を図る。

### 「自転車と歩行者のための道路整備計画策定」について

**問** 「自転車は車」の意識付けやマナーの向上を図り、自転車と歩行者の安全を確保する道路整備計画を策定すべきではないか。

**答** 計画の策定は大変重要と認識しているため、早急に対応を図る。また、自転車ルールの周知やマナー向上に継続的に努めていく。



路面に設置された自転車ナビマーク(代々木上原駅周辺)



日本共産党  
工藤 薫

### 主権者意識を啓発する講座について

**問** 18歳選挙制度が始まるが、弁護士等による憲法や立憲主義、選挙の意義などの講座を学校等で実施すべきではないか。

**答** 学校、教育委員会、明るい選挙推進協議会等と連携して、主権者教育の充実に努めていく。

### テニスコートの整備について

**問** 本多テニスコートをオムニ化して整備を図るべきではないか。

**答** 十文字学園女子大学サッカーコートに併用可能なフットサルコートとテニスコートの整備の研究をしていく。

### 防災行政無線の難聴地域の解消とメール配信サービスについて

**問** 栄三丁目の防災行政無線難聴地域の改善及び防災行政無線の放送内容などのメール配信サービスを実施すべきではないか。

**答** 現在、難聴地域対策としてフリーダイヤルによるテレホンサービス及び防災行政無線放送が自動受信できる防災ラジオの購入費助成事業を行っている。今後は、防災行政無線の内容をメール配信できるように研究していく。



市内に設置されている防災行政無線



日本共産党  
小野 大輔

### 安保関連法制について

**問** 安保関連法制についてどのように考えているか。

**答** 安全保障施策は国政に委ねられるべき課題と考え、国政の場ですっきりと議論していただきたい。

### 旧大正保育園跡地の活用について

**問** 跡地は図書館や地域の憩いの場にしてほしいなどの要望がある。無償貸与できれば、解体を中止し、再度活用法を検討できないか。

**答** 無償貸与の方法も若干残されている話も出たので、改めて再度検討、協議する。  
\*今定例会中に協議した結果、当初計画どおり解体して返還することとした。

### ブラックバイトについて

**問** 市内の若年者がブラックバイトに使い潰されないために、労働組合や弁護士などの力を借りて市独自の相談窓口を設置できないか。

**答** 市では弁護士による法律相談や社会保険労務士による労働相談を実施しており、こちらを案内しているため、独自の専門相談窓口を新たに設置する考えはない。



ブラックバイト啓発のリーフレット

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



政和会 池田 貞雄

新座駅南口第2土地区画整理事務所在地等の売却について

問 平成27年度には売却できず、平成28年度に改めて予算計上されているが、これまでの経緯と本年度中の売却に向けた見通しを伺う。

答 県との事前協議に時間を要し、売却に至らなかった。本年度は、換地処分が10月末、登記が12月末までかかる見通しで、現段階で売却は来年1月以降になる。

LED街灯について

問 LEDの街灯にしたことにより、明るくはなったが、農作物に影響が出ていると聞いている。対策について、市の考えを伺う。

答 照明灯の設置状況や周辺環境も考慮し、農作物等への影響が出ないよう、また、照明灯としての機能も損なわれないよう対応を図る。

第四中学校及び新座柳瀬高校の通学路について

問 市道第22・23号線及び21・30号線に駐車する車が増えている。学生の通学路でもあるので駐車禁止の標識を設置できないか。

答 早速、設置要望書を新座警察署に提出した。市でも「駐車ご遠慮ください」の看板を設置した。



「駐車ご遠慮ください」の看板が設置された第四中学校付近の市道



政和会 平野 茂

市長の6期24年の総括について

問 今年の7月で市長任期は満了を迎え、退任される意向と聞いている。6期24年の総括を伺う。

答 市長就任以来、「オープンドアの市政」、「市役所はサービス」を基本に、「まちづくりは道路から」、「市民との連帯と協働によるまちづくり」、「税収の伸びるまちづくり」に重点を置き市政を進めてきた。議員及び市民の御協力に心から感謝申し上げます。

都市計画道路及び主要な県道の今後の整備予定について

問 朝霞県土整備事務所との連絡調整協議会における、①都市計画道路保谷・朝霞線の進捗状況、②主要地方道練馬・所沢線の野寺小学校前から栗原交差点までの歩道整備についての協議内容を伺う。

答 ①榎木ガードとの接続、関越自動車道との交差化、道路拡幅に伴う第五中学校体育館への影響等の課題を県内部で協議しており、地元説明会開催までには時間が必要との回答である。②指摘箇所の歩道整備は喫緊の課題であり、毎年県に対して要望している。今後の整備について市への協力依頼も受けたので、早急に協議に入る。



歩道整備が望まれる練馬・所沢線



公明党 滝本 恭雪

地下鉄12号線(都営大江戸線)の延伸について

問 国の答申を受け、今後、都や県とどのように連携を図り、進めていくのか市の見解を伺う。

答 今後も事業採算性を高め、まちづくり構想の検討を更に深め、市内への延伸及びJR武蔵野線への結節を目指す中で検討、熟度の高まった区間に関しては先行して整備着手いただけるように、県や都に対して強く要請を行っていく。

特定空家について

問 倒壊のおそれや衛生上問題がある特定空家と認められる空家への対応を伺う。

答 本年5月に、初めて市内の4棟を特定空家と認定した。今後もこの特定空家に認定する空家等は、法に基づき助言、指導を行い、改善を図っていく。

犬の飼い方教室について

問 事業の継続をすべきと考えますが、市の見解を伺う。

答 今後は市が開催するのではなく、教室を実施する町内会に対して講師の紹介、経費の一部補助を行う制度の本年度実施を目指す。



きちんとしつけを受けた犬



市民と語る会 木村 俊彦

住宅政策としての空家活用の展望について

問 公営住宅に入居できる基準を満たしながらも入れない世帯に対して、空家や民間アパートを貸出しているかどうか。

答 本年9月に策定予定の新座市空家等対策計画に空家の流通や利活用を含めた市の方針を盛り込みたい。

地域福祉計画策定について

問 策定に当たっては、幅広く希望する市民の参画を得たらどうか。

答 市としての行政計画なので、職員から成る庁内検討委員会や原案を策定し、福祉関係者の推進委員会等で素案を作成する。市民の見解はパブリックコメントで伺う。

プレイパークの充実について

問 新座市青少年問題協議会の意見書としてプレイパークの充実が提言されているが、今後の見通しを伺う。

答 意見書の趣旨を踏まえ、プレイパークの充実についてどのような支援が必要なのか、財政的な問題や実施場所など具体的に検討していく。



十字の森で遊ぶ子どもたち



政和会 小池 秀夫

地下鉄12号線の延伸について

問 ①県との協議はどうなっているか伺う。②今後の市としての対応、方針について伺う。

答 ①県知事に対し、東京都との話合いの早期実施を要望したところ、5月11日に県と都との協議が行われ、今後、課長による意見交換を定期的に開催するとの約束がされたことである。②事業採算性を高めるため、まちづくり構想の熟度を更に高めていく必要がある。市、市議会、市民一体となって努力していくべきである。

地域防災計画の見直しについて

問 熊本地震で家屋倒壊により自宅生活ができなくなった大勢の方々が今も狭い車内で生活を続けている。本市の地域防災計画にも車中泊についての対応を盛り込み、実情に合った地域防災計画にすべきと思うが、市の考えを伺う。

答 内閣府策定の防災基本計画や本市の地域防災計画では、避難時の自動車利用自粛を呼び掛けているが、今後は車中泊等の避難者を想定した対応も検討する必要があると思うので、来年度予定している計画見直しの中で検討する。



来年度計画の見直しが予定されている新座市地域防災計画



公明党 白井 忠雄

「新座市家族防災会議の日」の取組について

問 「防災会議」を更にPRし、「わが家の防災チェックシート」で点検して備蓄品購入などを進め、各家庭での防災・減災対策の充実を啓発すべきではないか。

答 広報にいざ9月号で啓発する。小・中学生向け「防災チェックシート」を作成して学校で配布し、家庭での防災対応を指導していく。

公共施設、学校校庭、保育園園庭の芝生化について

問 県ではヒートアイランド対策から、芝生化に対する補助金拡充と維持管理費に補助している。本市でも拡大を検討すべきではないか。

答 今年度、県の補助金を活用し、東野小学校と新座小学校で校庭の芝生化を予定している。

大和田一・三丁目地区土地区画整理事業に伴う柳瀬川周辺の整備について

問 ①英橋にスロープ設置、遊歩道にベンチの設置、路面整備すべきではないか。②事業と併せて親水公園を整備すべきではないか。

答 ①埼玉県朝霞県土整備事務所に要望する。②整備方針を検討し、県の事業「川の国埼玉はつらつプロジェクト」に申請したい。



土地区画整理事業に伴い路面整備等が要望される柳瀬川周辺

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



政和会 伊藤 信太郎

新堀集会所の建て替えについて

問 設計委託料400万円が予算計上されたが、その後国庫補助金が見込めないことが分かった。今後の取扱いを伺う。

答 建て替えの実施時期も含め、改めて対応を検討する。

市ホームページの改善について

問 各課・各分類ページの充実、各課が共有するページの活用、今後の改善策について伺う。

答 今後は、各課への掲載基準の徹底を図るとともに、市民や職員からの意見も参考に課題の解決を図り、見やすく、使いやすいホームページ作りを進める。また、市ホームページ管理運営システムの平成30年3月の更新に向け、更なる改善に努めていく。



改良整備が予定されている水道道路の西堀公園交差点付近

水道道路の歩道拡幅について

問 道路改良10か年基本計画パートⅢにある市道第41・02号線が未着手である。市の対応を伺う。

答 暫定的に歩道2mの整備を行うが、野火止水用の暗渠化も図る改良整備を行うか早急に決定し、本年度から事業化を図っていく。



政和会 助川 昇

陣屋通りの歩道整備について

問 ひるねの森から陣屋小学校までの歩道が片側しかなく、また歩道も一部が大変狭く危険な状況である。歩道の拡幅や新たな道路整備を検討すべきではないか。

答 道路整備計画でひるねの森付近は両側歩道の整備を位置付けているが、道路改良は未実施である。この道路の拡幅、歩道整備事業は重要課題と捉えており、引き続き早期の実現に向け交渉を進める。

地域担当職員制度について

問 これまでの取組と成果を伺う。

答 職員は各町内会の会議に、4月と5月に延べ96回参加し、121件の地域課題に関する意見等を受けている。本制度がより効果的なものになるよう引き続き地域の理解と職員の努力に期待をしたい。

国道254号の野火止交差点の渋滞緩和について

問 同交差点の渋滞緩和策を伺う。

答 車の直進と左折を青にして、歩行者信号を赤にする信号機の時間帯を変える要望はしているが、改善に至っていない。警察に強く要望する。



渋滞緩和の要望がある国道254号の野火止交差点



日本共産党 笠原 進

国民健康保険税の引下げについて

問 暮らしが大変な中、引下げの要望は強い。引き下げるべきと考えられているか。

答 平成27年度の決算見込み等を勘案すると、引下げについては当面見送りたい。今後については、本年度の医療費の動向等を見ながら検討すべきと考えている。

地下鉄12号線延伸に係る9億円の積立金について

問 積立金は当面必要なく、取り崩して活用すべきではないか。

答 今後も延伸の早期実現に向けた取組が肝要で、財政状況も勘案しながら、更なる積増しをすべきであり、基金を取り崩し、事業に充てていくという考えはない。

学校給食費の補助について

問 ①1人月1千円の補助、②3子からの無料化を実施すべきと考えるがどうか。

答 ①経済的な支援が必要な子どもたちを対象とした就学援助制度で対応していく。②後期基本計画や地方創生総合戦略の中でも述べられているので、早急に検討し、来年度から無料化を図りたい。



市内小学校の給食の様子



市民と語る会 高邑 朋矢

市内小・中学校のPTAについて

問 加入は任意で、強制ではないと言えるか。任意であれば、加入用紙が配布されるべきではないか。

答 PTAは任意団体である。加入の在り方を含め、自主的に運営されているものである。大事なことは、PTAと学校が協力し、教育環境を向上することである。

新座駅南口第2土地区画整理事業の清算金について

問 清算金が住民の大きな負担となっている。現在も事業が進められているが、住民への説明は十分にされているか。

答 事業立ち上げの段階から、住民説明会の開催、刊行物の配布、自宅訪問等により説明している。今後も機会を捉えて説明を継続し、地権者の理解を得るよう努める。

子ども食堂について

問 子どもの貧困率が問題になっている。全国で子ども食堂を作る動きがあるが、新座市でも運営の支援をすることはできないか。

答 現段階では、市が主体で支援する考えはないが、民間団体等から相談があれば支援していきたい。



公明党 佐藤 重忠

耐震診断・耐震改修のPRと補助金の増額について

問 耐震診断・耐震改修の更なるPRと補助金増額について伺う。

答 平成26年度から住宅耐震化説明会及び本年度から分譲マンション耐震化説明会等を実施、耐震助成制度のPRを行い、耐震化促進を図っていく。なお、分譲マンションの補助額は今後検証していく。

地域包括ケアシステムモデル事業について

問 県は本年度から新座市ほか3市町で同事業を実施するが、その概要と今後の予定について伺う。

答 モデル事業は、自立促進モデル、介護予防モデル及び生活支援モデルで構成され、平成28年度に自立促進・介護予防モデル、平成29年度に自立促進・生活支援モデルを実施する予定である。

公職選挙法改正に伴う子ども同伴での投票の推進について

問 18歳未満の同伴が解禁となり、主権者教育を進める観点から積極的にPRすべきではないか。

答 法改正については、市ホームページ、全戸配布する参議院議員通常選挙の周知用チラシ等に掲載、小・中学校にも周知している。



子ども同伴で投票を行う有権者



日本共産党 石島 陽子

国の補助金を活用した放課後児童保育室支援員の処遇改善について

問 補助金の活用状況が他市と比べて少ないが、改善しないのか。

答 一時的な補助金が付くから全額補助を活用する議論には立っていない。長期的に見れば処遇改善で支援員の努力に報いていく必要がある。しっかりと検討して社会福祉協議会と話し合っていく。

都市計画道路保谷・朝霞線について

問 県は整備方針を決めるのに難航している。市は状況を把握しているのか。住民合意が得られる20m2車線整備にするよう知事に改めて申し入れるべきではないか。

答 県は対応策がまとまり次第、説明会を開催すると言っている。現段階で20mにすべきだということをお願いする考えはない。

片山ファミリープールの老朽化対策について

問 老朽化のため同プールは今年度休止になるが、引き続き開設できるように検討できないか。

答 プールの改修には2千800万円以上が必要となる。利用者数の推移も踏まえ、新座市行財政改革推進本部で検討を重ねていきたい。



再開が望まれる片山ファミリープール

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



日本共産党 辻 実樹

LGBTに係る相談体制の充実について

問 教育現場や市に専門の相談員を配置してはどうか。

答 市では女性ひとりごと相談室や保健センター等で性的マイノリティーの方の性に関する相談も受けている。小・中学校には相談員を、教育相談室には教育相談員等を配置し、様々な悩みに対応できる体制を整えている。今後は、広報にいざ等を通じて幅広く周知する。

野火止浄水場水道タンク跡地に建設予定のバス待機所について

問 ①代替地の考えはないか。②住民説明会を開くべきではないか。

答 ①代替地は現在考えていない。②現時点で説明会の考えはないが、バス折返し場の使用状況の詳細が決まり次第、近隣町内会に回覧で周知を図る。

野火止公園の遊具設置について

問 幼児用遊具を設置することについて、市の見解を伺う。

答 7月閉園予定の北野一丁目児童遊園の遊具が撤去となるので、再利用が可能な遊具の移設等早急に検討し、不足するもの等については次年度へ向けて協議したい。



野火止公園での再利用が検討されている北野一丁目児童遊園の遊具



日本共産党 菅野 修

発達障がい支援のための早期の気付きの強化について

問 早期の気付きには保育士や教職員同士の連携が不可欠だが、気付きの強化の現状を伺う。

答 保育園では、研修の実施、保育士同士の情報共有、専門家からの助言等で強化を図っている。学校では、早期発見巡回相談力ウンセラ制度の積極的な活用を促し、今後も各学校の実情に合わせた効果的な支援体制の確立を指導する。

新座駅南口駅前大屋根の雨漏りについて

問 平成27年12月議会で「全部修繕する」と答弁されたが、改善されていない。抜本的な改善が必要ではないか。

答 平成28年3月に修繕したが、現在も改善されていない状況に対し、お詫びする。現在漏水原因を調査しており、早急に対応する。

市道第41-20号線(山下通り)西分集会所付近の溢水対策について

問 早急な対応が必要だが、市の考えを伺う。

答 指摘箇所の改善のため、平林寺第五幹線実施設計業務委託を発注した。今後は国庫補助を活用し、事業を進めていく。



山下通りのいっ水の様子



政和会 鈴木 明子

保育士の処遇改善について

問 国の支援、市の対応を伺う。

答 国の給付制度等の動向を注視し、予算措置等の対応を図っていく。また、市単独補助として保育士に限らず、法人保育等で勤務する常勤職員を対象に引き続き処遇改善の支援を図っていく。

ユニバーサル農業について

問 検討体制とスケジュール、今後の方向性について伺う。

答 4月にユニバーサル農業検討委員会設置要綱を制定し、5月に第1回検討委員会を開催した。平成29年度の施行実施を目指して、具体的な手法を検討していく。今後の方向性としては、障がい者、高齢者の就労支援等の場としてシイタケの施設栽培に取り組みたい。

東北コフレンドの長期休業中(夏休み)の午後S活動について

問 夏休み中の開室について伺う。

答 午前・午後の部と区分けして開設するが、1日の参加も可能である。スタッフはコーディネーター3名(臨時1名含む)、地域ボランティア、シルバー人材センター(委託)で運営していく。



夏休み中の午後も開室を実施する東北コフレンド



政和会 島田 久仁代

ICTを活用した行政サービスの充実と情報提供について

問 市における更なるスマートフォンアプリの活用を考えはないか。また、アプリ情報やダウンロード先をまとめたアプリポータル開設をどうするか。

答 無料アプリの活用をできるだけ図り利便性の向上を図っていく。アプリポータルは早急に開設する。

認知症施策の早期発見、早期治療の推進について

問 認知症地域支援推進員のことを広くPRすべきではないか。

答 高齢者相談センターなど公共施設に置いてある認知症に関するパンフレットや支援ガイドブックの中でPRできるように検討する。

黒目川まると再生プロジェクトの総括と今後について

問 県による同プロジェクトによって整備された黒目川を今後どのようにに活用するのか。

答 妙音沢緑地の修景施設の整備や新座市観光ボランティアガイド協会と連携したウォーキングコースの策定、さらに、整備された遊歩道周辺に点在する見どころ案内看板の設置など市民を始め、散策者が楽しめる環境整備を進める。



プロジェクトによって整備された千代田橋(アンダーパス)

陳情

結論が出た陳情

陳情第3号 新座市立図書館取扱いの規制の強化並びに県に有害図書定義の広汎化及び例規の改正を求める意見書の提出に関する陳情書

陳情第4号 新座市議会議場において市旗、県旗及び国旗の全ての掲揚等を求めることに関する陳情書

陳情第5号 新座市役所庁舎において市旗、県旗及び国旗の全ての掲揚等を求めることに関する陳情書

陳情第6号 市職員執務室の個室の除去に関する陳情書

陳情第7号 国及び県に動物の殺処分を禁止することを求める意見書の提出に関する陳情書

陳情第8号 保健所等における動物の殺処分に係る施設見学を義務教育課程に含むことを求めることに関する陳情書

陳情第9号 新座市正規職員採用試験等の制度改革に関する陳情書

陳情第10号 新座市職員任用等の改正を求めることに関する陳情書

陳情第11号 義務教育課程における平和教育に係る課題図書に関する陳情書

陳情第12号 文教委環境常任委員会消滅の危機に瀕する言語の保全及び継承を求める

ことに関する陳情書

陳情第13号 朝鮮民主主義人民共和国への批難激化を見据えた在日朝鮮人の人権擁護の強化を求める陳情書

陳情第14号 新座市議会議員及び新座市職員による動物殺処分施設の視察を求める陳情書

陳情第15号 障がい表記へ改めることを求める陳情書

地方の声を国へ

今定例会に提出された意見書は5件で、全て可決されました。可決された意見書は、関係機関に議長名で送付しました。被災者の住宅再建支援制度の拡充に関する意見書

提出先 内閣総理大臣 復興大臣  
提出先 内閣総理大臣 法務大臣  
提出先 内閣総理大臣 厚生大臣

提出先 内閣総理大臣 厚生大臣  
提出先 内閣総理大臣 厚生大臣  
提出先 内閣総理大臣 厚生大臣

提出先 内閣総理大臣 厚生大臣  
提出先 内閣総理大臣 厚生大臣  
提出先 内閣総理大臣 厚生大臣

提出先 内閣総理大臣 厚生大臣  
提出先 内閣総理大臣 厚生大臣  
提出先 内閣総理大臣 厚生大臣

提出先 内閣総理大臣 厚生大臣  
提出先 内閣総理大臣 厚生大臣  
提出先 内閣総理大臣 厚生大臣

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



にいざ元気アップ広場での脳トレの様子

「選ばれるまち新座」にするため、①企業、大学と連携し、シ...

問 2025年には高齢者の5人に1人が認知症患者との予測もあり...

認知症対策について

問 DEWKSの定住増を目指す観点から、大学等と連携し若い家族向けの講座の充実を図れないか。

DEWKS子どものいる共稼ぎ夫婦向けの生涯学習講座について

問 市内の植生を調査し、外来植物除去や在来希少植物保存の対策...

問 コール・リコール（未受診者への個別勧奨と再勧奨）により、接種率向上を図るべきではないか。

シテップロモーションについて



刷新の会 平松 大佑

高齢者への肺炎球菌ワクチン定期接種の周知について



公明党 川上 政則

都市高速鉄道12号線延伸に関する答申後について



おおさか維新の会 塩田 和久

6月3日 新座市道第14・27号線の道路認定について

本路線は、(仮称)大和田二・三丁目地区土地区画整理事業の実施に伴い新たに整備するもので、市道第11・22号線を始点とし、(仮称)大和田・坂之下橋を經由して...

ドッグランの導入について

問 人と犬が共存していける施設づくりについて伺う。

答 本市では、近隣に住宅や公共施設がない広大な敷地確保は難しい。市でドッグランを設置するのではなく、近隣の既設のドッグランを利用していただきたい。

AEDの屋外設置について

問 AEDを24時間使用可能にするため、公共施設の屋外と交番に設置してはどうか。

答 公共施設の屋外設置については、リース契約更新時に設置場所等の個別状況を考慮して検討する。交番への設置については、早速、県に要望していく。



中野集会所の屋外に設置されているAED

バス停近辺への更なる自転車駐車スペースの確保について

問 榎木ガードバス停への設置及び新たな設置場所について伺う。

答 現在、14か所のバス停付近に自転車駐輪場を設置しており、今後も設置に向け努力をしていく。なお、榎木ガードバス停付近には、自転車駐輪場の適地がなく設置は難しい。下片山バス停の自転車駐輪場を利用していただきたい。



下片山バス停の自転車駐輪場

市長から報告を受けました 全員協議会から

の議決後に両市が協議を行うこととなっているので、9月議会への提案に向け準備を進めていきたい。

2 新座市内循環バス「にいバス」の運行事業の一部見直しについて 「にいバス」は、平成21年10月から運行を開始し、2度のルート変更及びダイヤ改正を行っているが、2度目の見直しを行った平成25年9月から現在まで2年以上が経過している。

本路線は、延長342.5m、幅員11mで、このうち、新座市側の堤防から所沢市側の堤防までの区間約86mの橋梁部分が(仮称)大和田・坂之下橋であり、橋の中ほどに本市と所沢市の行政境界があるが、本市の区画整理事業の実施に伴い設置するものなので、両市の取決めにより用地の取得及び整備は全て本市が行うこととしている。そこで、用地取得を円滑に進めるとともに、所沢市の地権者の負担軽減のため、本路線に係る新座市道としての認定は、所沢市の区間を含む全区間について行う。これにより、本市が支払う土地代金や移転補償金に係る地権者の所得税について、5千万円まで控除される譲渡所得の特別控除が適用されることになる。



ルート見直し図

本路線の維持管理について、道路部分は両市が、橋梁部分は原則本市が行うが、修繕等の費用が生じた場合は、両市で折半する方向で検討している。このため、本路線の所沢市区間となる延長約200mについては、所沢市でも道路認定の議案を提案しており、両市議会での議決後、両市が重複して認定する予定である。道路認定が重複する場合の管理方法については、道路法の規定により、両市議会で

入北野病院へと抜けるルートに変更し、北野地区及び野火止五丁目地区への乗り入れを行う。バス停留所については、現在の「立教前」を廃止し、新たに「北野中央」及び「北野病院前」を設置し、「北野入口」を新たなルート上に移動する。新設するバス停留所の設置位置については、埼玉県警から、より安全な場所を検討してほしい旨の要請があったので、若干の位置変更を含め、現在協議中である。

次に、市役所を起点とした乗継便の利便性を高めるために見直し運行時刻表(案)についてであるが、例えば、北コースの第2便では、市役所到着が午前7時54分となり、8時4分発の西コース及び東コースに乗り継ぎが可能となる。この結果、これまで1日20便であった乗継可能便が33便に増加(乗り継ぎ時間は45分以内と想定)し、あたご方面から志木駅方面への乗り継ぎや、西堀・新堀方面から新座市宮墓園への乗り継ぎ等、これまででは困難であった各コース間の乗り継ぎが可能となる。

今後は、新ルートや時刻表の周知に努め、利用者の更なる増加を目指すとともに、7月からの運行見直しに向けて準備を進める。

入北野病院へと抜けるルートに変更し、北野地区及び野火止五丁目地区への乗り入れを行う。バス停留所については、現在の「立教前」を廃止し、新たに「北野中央」及び「北野病院前」を設置し、「北野入口」を新たなルート上に移動する。新設するバス停留所の設置位置については、埼玉県警から、より安全な場所を検討してほしい旨の要請があったので、若干の位置変更を含め、現在協議中である。

# 平成28年第2回定例会 議案等の審議結果

## ●賛否が分かれた議案等の審議結果

(○賛成 ×反対)

区分	議案番号	議案名	議決の結果	公明党					日本共産党					市民と語る会		政和会					維新の会	刷新の会	賛成	反対							
				亀田博子	川上政則	滝本恭雪	白井忠雄	鈴木秀一	野中弥生	佐藤重忠	笠原進	工藤薫	石島陽子	小野大輔	芦野修	辻実樹	高邑朋矢	木村俊彦	平野茂	森田輝雄					小池秀夫	島田久仁代	鈴木明子	中村和	伊藤信太郎	池田貞雄	助川昇
市長提出議案	71	新座市印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8	
	73	新座市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	78	平成28年度新座市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	80	新座市道路線の認定について(市道第14-27号線)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8

## ●全会一致で原案可決等(同意)した市長提出議案

69号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例
70号	新座市都市計画税条例の一部を改正する条例
72号	新座市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料に関する条例の一部を改正する条例
74号	新座市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
75号	新座市都市計画事業新座駅南口第2土地区画整理事業施行に関する条例の一部を改正する条例
76号	新座市議会議員及び新座市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例

77号	新座市住民基本台帳カードの利用に関する条例を廃止する条例
79号	平成28年度新座市水道事業会計補正予算(第2号)
81号	新座市道路線の認定について(市道第54-72号線)
82号	新座市道路線の認定について(市道第63-31号線)
83号	新座市道路線の認定について(市道第65-63号線)
84号	新座市道路線の廃止について
85号	新座市監査委員の選任について
86号	新座市固定資産評価員の選任について
87号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

## ●全会一致で原案可決した議員提出議案

8号	被災者の住宅再建支援制度の拡充に関する意見書
9号	選択的夫婦別姓の早期導入を求める意見書
10号	介護職員、保育士などの待遇を抜本的に改善することを求める意見書

11号	児童扶養手当の拡充を求める意見書
12号	残業時間の法規制等を求める意見書

## ●全会一致で不採択した陳情

3号	新座市立図書館取扱図書の規制の強化並びに県に有害図書の定義の広汎化及び例規の改正を求める意見書の提出に関する陳情書
4号	新座市議会議場において市旗、県旗及び国旗の全ての掲揚等を求めることに関する陳情書
5号	新座市役所庁舎において市旗、県旗及び国旗の全ての掲揚等を求めることに関する陳情書
6号	市職員執務室の個室等の除去に関する陳情
7号	国及び県に動物の殺処分を禁止することを求める意見書の提出に関する陳情書
8号	保健所等における動物の殺処分に係る施設見学を義務教育課程に含むことを求めることに関する陳情書

9号	新座市正規職員採用試験等の制度改革に関する陳情書
10号	新座市職員任用等の改正を求めることに関する陳情
11号	義務教育課程における平和教育に係る課題図書に関する陳情書
12号	消滅の危機に瀕する言語の保全及び継承を求めることに関する陳情書
13号	朝鮮民主主義人民共和国への批難激化を見据えた在日朝鮮人の人権擁護の強化を求める陳情
14号	新座市議会議員及び新座市職員による動物殺処分施設の視察を求める陳情

## ●全会一致で趣旨採択した陳情

15号	障がい表記へ改めることを求める陳情
-----	-------------------

## 各党・会派の政務活動費の平成27年度執行状況

(単位:円)

	公明党 (7名)	政和会 (7名→9名)※	日本共産党 (5名→6名)※	翠生会 (1名)※	育の会 (5名)※	市民と語る会 (2名)※	おおさか維新の会 (1名)※	刷新の会 (1名)※	計
年間交付額計(A)	1,680,000	1,720,000	1,220,000	220,000	1,100,000	40,000	20,000	20,000	6,020,000
支出額(B)	1,603,951	1,488,117	1,181,760	95,881	420,032	6,374	16,031	9,140	4,821,286
支出内訳	調査研究費	807,809	979,014	0	2,500	0	0	0	1,789,323
	研修費	396,364	353,432	0	54,964	56,650	0	0	861,410
	資料作成費	257,886	155,671	66,298	15,521	64,977	1,190	7,706	578,389
	資料購入費	141,892	0	295,654	22,896	298,405	5,184	8,325	772,356
	広報費	0	0	468,818	0	0	0	0	468,818
	広聴費	0	0	350,990	0	0	0	0	350,990
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	
事務所費	0	0	0	0	0	0	0	0	
収支差引額(A-B)	76,049	231,883	38,240	124,119	679,968	33,626	3,969	10,860	1,198,714

※平成28年2月14日に新座市議会議員一般選挙が行われましたので、政和会及び日本共産党は、それぞれ平成28年2月分までと3月分とで人数が変更になっています。また、翠生会及び育の会は2月分まで、市民と語る会、おおさか維新の会及び刷新の会は3月分のみ額となっています。

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に役立てるために必要な経費の一部として、地方自治法の規定に基づき、条例の定めるところにより交付されるものです。  
新座市議会では、「新座市議会の議員の政務活動費の交付に関する条例」の定めにより、会派に対して、1人当たり月額2万円を交付しています。なお、交付された政務活動費に残額があった場合は、これを返還することになっています。

政務活動費の執行状況をお知らせします

## 休日議会&議場コンサート



平成28年6月12日に休日議会を開催し、試行期間を含めて今回で13回目を迎えました。当日は3人の議員が一般質問を行い、47名の傍聴者にお越しいただきました。併せて議場コンサートも開催し、今年は立教大学JAZZ研究会(10名)による演奏で「モンスターズ・インク」のテーマ曲、「Under the Sea」など計4曲を演奏していただきました。



立教大学JAZZ研究会  
代表 津田 雄基

当日は温かい拍手やアンコールの声も頂き、観客の皆様と楽しい時間を共有できて大変うれしかったです。  
この度は議場コンサートにお招きいただき、ありがとうございました。



新座市議会議長  
森田 輝雄

休日議会・議場コンサートに多数の市民の皆様にお越しいただきありがとうございました。  
出演していただきました立教大学JAZZ研究会の皆様にも感謝申し上げます。議場コンサートは、今回が6回目となります。この機会に、市民の皆様には、市議会への関心を深めていただければ幸いです。  
最後に、新座市政並びに新座市議会への一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。